

研究構想シート		学校名	海士町立海士中学校
		氏名	佐渡 由季子
A 研究主題 自ら学び、心豊かにたくましく成長しようとする生徒の育成			
B 研究の目的 学校教育目標を達成する。			
C 子どもの実態	E 手立て・内容（研究仮説）		D めざす子どもの姿 【学校教育目標】 ①自ら学ぶ人間 ・自立 ・社会参画 ②心豊かな人間 ・自己肯定感 ・自己有用感 ・協働 ③たくましく成長しようとする人間 ・挑戦 ・心身の健康
	①～③のような子どもを育てるために、3つのグループに分かれ、手立てを考える→手立てを実践する→効果を検証する→振り返りを行う		
	F 検証方法		
①進んで学ぼうとしている生徒 →肯定的自己評価70.5% 家庭学習に工夫して取り組んでいる生徒 →肯定的自己評価61.3%	①学校評価アンケートの該当項目の数値、EdvPathの数値、県学力調査の意識調査の数値 ②未定 ③キャリアパスポートの活用、部活動ごと、代表者会での共有内容、EdvPathの利用		
②【強み】 協力的、優しい、思いやりがある、互いを尊重し合う 【弱み】 周りに合わせている、自己肯定感が低い、教師との関係性が低い	G 研究計画		
③【強み】 努力しようとする気持ちはある 挑戦も冒険もしたいと感じている 前向き 【弱み】 挑戦力・度胸がないと自己評価している	4月 3つのグループに分かれる ～ 5月 ※上半期の重点施策と評価方法（達成目標）を決める 5月 職員会議で※を全体共有する 6月～重点施策を行う 10月 中間報告会 11月～下半期の重点施策を決定し、全体共有、実践 3月 報告会		